



《第43号》
平成28年9月15日

毎月第3日曜日の週は家庭読書の週

『来ぶらり』



？と思ったら 図書館に相談しよう！

？と思ったら
すぐに相談してね！



図書館は地域の情報センターです。上山市立図書館の図書資料は約16万点あり、本の貸出だけでなく職員が図書館の資料を使って、様々な疑問の解決や相談に応じたお手伝いをします。地域の課題に係る新刊も購入しています。是非ご相談ください。

読書週間イベント 2016

当館メインテーマ「であい ふれあい かたりあい」

本と人とのかたりあい

10月27日(木)～11月8日(火)

◇無料古本市： 図書館での役目を終えた本や雑誌を
(～11/29(火)) 無料でプレゼントします。

掘り出し物が見つかるかも知れません。
本を持ち帰る袋をご持参ください。

◇テーマ展示：「みんなで選ぶ上山図書館大賞」夏休み
から投票開始したものを集計し、その結果と
所蔵の図書を展示します。10月14日(金)まで
投票できます。なお、大賞作品投票者の中から
抽選でプレゼントがあります。お楽しみに。
また、毎年好評の「館長お薦めの5冊」も
展示し貸出いたします。

◇来ぶらりカフェ： 4階特設会場でお茶を飲みながら、
お友達や図書館職員とお話しませんか。
10月27日(木)、28日(金)、31日(月)の
午後1時30分～3時
4階エレベーター前のホールにて。

蔵書点検のため休館

9月27日(火)～10月6日(木)まで

蔵書点検は、図書館の棚卸です。

図書館資料の貸出をストップし、正規の並びに整理、全
ての資料のバーコードを読み取り、不明になっている本の捜
索を行います。この作業で、市民のみなさんの貴重な財産
を管理しています。

そのため、まとまった期間休館し、全職員で作業すること
が必要です。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協
力をお願いいたします。

20周年記念事業

「ライブラリーフェスタ20」



6月4日から6月30日まで開催の20周年記念
事業が、お陰様で盛会裏に終了いたしました。
4日のトークショーは、図書館中央の特設会場に
て月刊かみのやま編集人岩井哲さんのコーディネ
ートで、童話作家の深山さくらさん、ファンタジ
ー作家の乾石智子さん、翻訳家の五十嵐加奈
子さん、ルポライターの山川徹さんの4人にそれ
ぞれの分野からお話をいただき、約150人の
方々が4人のトークを楽しみました。

この記念事業の概要は、You Tube(ユーチュ
ーブ)上山市公式チャンネル「ござってえTV」で
10分間の映像としてご覧になれます。

なお、220万人目入館者へのプレゼントはこ
れからですので、是非市立図書館に足をお運び
ください。

企画展

10月以降の企画展は、西一小、中川小、
南小を紹介する展示を予定しています。

本を読んで想いを伝えよう！

第59回読書感想文・第21回読書感想画

コンクール作品募集のお知らせ

◆ **趣 旨** 読書の楽しさを、文章や絵で表現して読後の感動を伝え合うことにより、読書意欲の高揚を図る。

◆ **募集対象** 上山市民の方、または上山市内に通勤・通学している方

◆ **部 門**

◎ **読書感想文等** 1 小・中学校の部 2 高校の部 3 一般の部

一般の部は読書感想文のほか読書に関する体験文・記録文も募集しています。
本にまつわる思い出、家庭での読み聞かせを通して感じたことや伝えたいことなどをお気軽にお寄せください。「詩」や「手紙」など、形式は自由です。
(文字数の規定はありません)

◎ **読書感想画** 小・中学生のみ

◆ **対象図書** 課題図書はありません。ただし教科書を読んだものは認められません。

◆ **応募作品** 募集要項をご覧の上、応募票を添付してご応募下さい。(応募票は図書館及び各地区公民館にあります。)

◎ **読書感想文等** (小・中・高校の部は400字詰原稿用紙を使用)

1 **小・中学校の部**

(1) 小学1・2年生 1枚～2枚程度

(2) 小学3・4年生 2枚以上3枚程度(800字以上)

(3) 小学5・6年生 2枚以上4枚程度(800字以上)

(4) 中学生 3枚以上5枚程度(1,200字以上)

2 **高校の部** 3枚以上5枚程度(1,200字以上)

3 **一般の部** 文字数規定なし。(用紙は自由です。パソコン等の使用も可能です)

◎ **読書感想画** 4ツ切判(38cm×54cm)画用紙(画材は自由です)



◆ **応募締切日** 平成28年10月31日(月)午後7時まで《必着》

締切日までの期間、開館時間中随時受付します。郵送も可能です。

◆ **入賞者の発表** 入賞者には、平成29年1月上旬に通知します。市報、ホームページ等に公開するほか、入賞作品は文集として発行します。また、感想画の入賞作品は館内に展示します。

◆ **表 彰** 平成29年2月下旬予定

入賞者には賞状と賞品が贈られます。感想文(体験文等)は参加賞があります。

◆ **応募先・お問い合わせ**

上山市立図書館(〒999-3143 上山市二日町10番25号 電話677-0850)

市内の小・中学校及び高校に在学している方 ➡ 学校を通してご応募ください。

市外の小・中学校及び高校に通学している市民の方 ➡ 図書館へ直接ご応募ください。

◆ **主 催** 上山市教育委員会・上山市立図書館

「世界で一番貧しい大統領」と言われているホセ・ムヒカ氏が、今年4月5日に来日し、12日までの滞在の間、東京外国語大学で「日本人は本当に幸せですか」というテーマで講演をしたり、テレビでインタビューを受けたり、池上彰氏の解説で取り上げられたりして、日本人の多くの人に大きな課題意識と感銘を与えたと報じられました。

ムヒカ氏は、日本の長い歴史の中で生じた失敗や成功に、とっても興味を持っているそうです。なぜなら、人生も全く同じ事が起きるからだそうです。特に、過去数十年間の日本という国は人類の縮図だと言い、「今、日本の大都会の社会で暮らしている人達は幸せなのか」「沢山物があれば人は幸せになれるのか」と問題を投げかけました。

ムヒカ氏は、その人生の中でゲリラ活動家として活躍し、何回かの投獄・脱獄の経験もあり、2010年から5年間に渡ってウルグアイ第40代大統領に就任され、政治の基本を国民に置き身を粉にして活躍し、大きな業績を残しました。給料のほとんどを貧しい人のために寄附し、住まいも公邸ではなく、粗末な自宅で妻と二人で畑仕事や養鶏をしながら質素に暮らしました。財産と言え、友人から貰った時価18万円のフォルクスワーゲンのみで、「世界で一番貧乏な大統領」と言われる所以です。ムヒカ氏は、「私は貧乏ではない質素なだけです」と胸を張ります。さらに、本当の貧しさとは、少ししか物を持っていない人でなく、幾ら持っても満足しない事だと断じています。そして、自分に幾らひどいことをした人でも憎んだりしてはいけない。相手に対する無償の愛を捧げることだと言います。また、ブラジルの国際会議でのスピーチの1つに「インド人の全部の家庭が車を持ったら、私たちが呼吸できる酸素は大丈夫か」という一節も大きな話題になりました。

ムヒカ氏の心に残る多くの言葉を見聞している中で、私の頭の中に同様の思想を持った何人かが頭をよぎりました。「我以外皆師也」「我々は塵芥の類からも生かされている」と述べられた禅師、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の詩の「・・・欲はなく決して怒らず・褒められもせず苦にもされずそういうものにわたしはなりたい」の一節、そして「愛の反対は憎しみではなく無関心である」と述べた著名なマザー・テレサにも同様に共感を覚えます。加えて、過去の偉人と言われる上杉鷹山の「為せばなる・・・」という珠玉の言葉、さらには、リンカーンの名演説や、日本の江戸期の仏教詩人と言われ「二度とない人生だから」等、癒しの詩を沢山創作した坂村真民も然りです。

今の世の中、何かと金に関わるトラブルや事件が多発して心が暗くなります。某前県議会議員は、県費の不正を暴かれて公衆の面前で臆面もなく号泣する失態を演じたり、公私混同の感覚で都の税金を弄び、失職に追い込まれる知事がおったり等、日本人として赤面する事件もあります。今こそ、ムヒカ前大統領が警告を発した「大規模消費者社会に巻き込まれるな」とか、「本当の幸せとは何か」「日本人は本当に幸せか」を反芻してみる必要があります。この際、ムヒカ氏のスピーチが絵本になったものや、関連するマザー・テレサの関連本等図書館に揃っておりますので、ぜひ一読することをお勧め致します。



「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」
くさばよしみ/編・中川学/絵
汐文社
2014年3月発行 分類 E+



「世界でいちばん貧しい大統領からきみへ」
くさばよしみ/編
汐文社
2015年10月発行 分類 289.3 Ⅱ



「マザー・テレサ 愛の軌跡」
ナヴィン・チャウラ
三代川律子/訳
日本教文社
2005年12月発行 分類 198.2+



「マザー・テレサ ほんとうの愛」
綾野まさる/作
日高康志/画
ハート出版
1998年1月発行 分類 198.7



郷土資料紹介とおしらせ



《郷土資料は、上山市在住・出身著者の方や上山に関する内容の資料です。》



『オーリエラントの魔道師たち』

乾石 智子／著(市内在住)
東京創元社 2016年6月発行
分類 913.6 イ



『ポーバルバニー#2』

江波 光則(市内出身)／著・中原／イラスト
小学館ガガガ文庫 2016年4月発行
分類 K913.6 エ



『考現学〇「ことば」・十五の断章』

岩井 哲／著(市内在住)
岩井 哲 2015年9月発行
分類 K810.4 イ



『野に咲かん タンポポの花 -風と戯れる-』

川合 隆男(市内出身)／著
阿古耶書房 2016年2月発行



『戦国の明星 最上義光』

片桐 繁雄／著(市内在住)
最上義光歴史館 2014年1月発行
分類 Y289.1 カ



『よくわかる宗教学』

櫻井 義秀(市内出身)・平藤 喜久子／編著
ミネルヴァ書房 2015年3月発行
分類 161 ヨ



『「いのち」を蘇らせるのが住職 死と宣告するのが医師』

吉田 時夫／著(市内在住)
文芸社 2016年4月発行
分類 K188.8 ヨ



『子どもとたのしむはじめての えいごえほん』

深山 さくら(市内出身)／著
くもん出版 2016年6月発行
分類 K499.8 カ



『小正月の訪問者「かせどり」と「まれびと」』加藤 和徳(市内在住)／著

東北芸術工科大学東北文化研究センター『研究紀要』第3号(2004年3月)抜刷 分類 K386 カ



定期開催の催し

○よみきかせ・これよんでコーナー

毎週土曜日 午後2時～ おはなし室

- 第1 西村瑛子さん 杉山洋子さん
- 第2 齋藤和子さん 栗野桂子さん
- 第3 増戸隆子さん 清野栄子さん
- 第4 羽島弘子さん 村上嘉子さん
- 第5 図書館職員

上山市立図書館では「読み聞かせボランティア」も随時募集しております。興味のある方は図書館までお問い合わせください。

○明新生の読みタイ 聞かせタイ

午前11時～正午 おはなし室

○おはなし会

午前11時～11時40分 おはなし室

開催日は市報でお知らせします。



名作映画鑑賞会

毎月第3日曜日 午後2時～ 視聴覚室

(開始時刻は作品により異なる場合があります)
アカデミー賞などを受賞した洋画(日本語字幕)を中心に上映します。

図書館利用案内

■開館時間:午前10時～午後7時

祝日:午前10時～午後4時30分

■休館日:毎週水曜日、振替休日、12月28日～1月4日

振替休日と水曜日が重なった場合は翌日も休館



発行/上山市立図書館 上山市二日町10番25号

TEL 023-677-0850 <http://www.kaminoyama-lib.jp>

★ 新刊情報は、蔵書検索→新着資料検索からジャンル毎に